

第1回弥富市議会報告会（タウンミーティング）記録書

開催日時：平成24年11月28日（水）19:00～21:00

場所：図書館棟3階「市民ホール」

来場者数：130人

配布資料：報告会次第、議会だより（No27）、議会基本条例、アンケート用紙

出席議員：全員（18人）

報告会（タウンミーティング）

(1) 議長あいさつ（佐藤議長）

(2) 報告事項

- ① 議会基本条例について（佐藤議会運営委員長）
- ② 議会改革協議会について（佐藤議会運営委員長）
- ③ ごみ袋問題調査特別委員会の報告について（小坂井ごみ袋問題調査特別委員長）

(3) 主な質疑応答など

問) 議会基本条例第8章（議員の定数）について、岩倉市16人、高浜市15人であり弥富市の18人は多いのではないかと。

答) 定数問題については、任期中に解決できるよう、今後、議会改革協議会において十分に話し合っていく。（議員定数削減については、平成23年12月議会において提案されたが、市議会議員選挙の前でもあり反対多数で否決となる。）

問) 一般質問を全員がされていない。一般質問をされない議員は問題意識がないのではないかと。

答) 12月議会では16人が質問される予定である。一般質問をされないから問題意識がないとは一概に言えない。

問) 議会基本条例第4章（市長等と議会との関係）について、一般質問での一問一答は一方通行の感がある。行政側に反問権を与えてはどうか。

答) 一般質問について、議員は切磋琢磨していかなければならないし、反問権については、今後、協議をしていきたい。

(提案) 議員定数を減らす必要はない。報酬を下げて定数はそのままよいのでは。

(提案) 政務調査費をつけて、勉強をしていただき、市民にフィードバックしていただいてもよいと思う。

(提案) 議員定数18人は多い、12~14人でよい、議員報酬も日当制でよい。

問) ごみ袋問題について損害額をどうするのか、補填できるのか。予算決算をチェックする議会にも責任があるし、もちろん行政側にも大きな責任がある。

答) 市より佐藤化学工業(株)破産管財人に対して損害賠償請求をしている。議会として大量のごみ袋が保管されていたことを把握していなかったことはお詫びする。単年度会計での予算書・決算書において在庫を把握することは非常に困難であった。佐藤化学工業(株)の倒産に端を発した事態であるが、今後このようなことが二度とないように行政を監視し、議会として慎重審議してまいりたい。

(4) 意見交換会

問) 八穂クリーンセンターで震災がれきを試験焼却した場合、セシウムはどのくらいの影響があるのか。議会はがれき焼却についてどのような考え方を持てるのか。

答) がれき焼却受入についての話はあったが、海部地区環境事務組合では「受入はしない」として愛知県に報告をしている。

問) 東海・東南海・南海地震が同時に発生すると言われているが、各地区に海拔・津波の高さ・津波の到達時間を表示してほしい。

答) 市長とよく協議して要望に応じていけるようにしたい。

(要望) 弥富市図書館を新庁舎の2階にしたらどうか。

(要望) コミュニティバスを抜本的に改革したらどうか、または廃止の方向で。

(要望) 十四山中学校はこのままで良いのか。学区地域の編成をしたらどうか。

(要望) 平島地区に雨水の調整池が必要ではないか。

(要望) 道の駅をつくって、弥富の産物である金魚や文鳥をアピールしては。

(要望) 国道155号バイパスの延伸工事について議員団を結成し強く陳情されたい。

(要望) 国道一号の拡幅と尾張大橋の耐震工事

(要望) 自治会、福寿会、子ども会など会長のなり手がなく、円滑な活動が出来にくくなっている。非営利活動組織を構築してはどうか。

(要望) 議員数を8人(小学校区で1人)、日当弁済制、議会を午後5時から9時ではどうか。

問) タウンミーティングを評価している。タウンミーティングに対する議員の思いをお聞きしたい。

答) 議会基本条例を制定し、6月議会で議会改革協議会を設置した。さまざまな問題について今後も議員間で討議を重ね、一つ一つ問題を解決していきたい。

タウンミーティングについても各地区での開催、年に何回開催するかなど議論が始まっている。皆様の声をお聞きし、さらなる弥富市の発展に結び付けていきたいと考えている。

(要望) 市税の徴収率100%が達成できるように市側にご指導いただきたい。

問) 海南病院へ多額の補助金を支払っていることについてお聞きしたい。

答) 弥富市には市民病院がなく、海南病院に弥富市をはじめ、愛西市、蟹江町、飛島村、木曾岬町からも利子補填(補助)をしている。海南病院は市民の皆様の健康のために十分機能を果たしている医療機関と考えている。

問) 海南病院では23年度に200日近く救急制限があり、10人近い人が亡くなっており、補助金の支払がない他市町からの受入により弥富市民が診てもらえない、海部医療圏において公的な機関の役割を果たしていないと思うがどうか。

答) 他市町から救急搬送された方の受入れを断ることはできない。現在、海南病院は救急医療に出来るべく拡張をしているのでご理解いただきたい。この件については議会で一般質問がされ、市長が海南病院の運営委員会で要望をし、少しずつではあるが医療体制や救急車の対応も充実してきたと思われる。

(要望) 議員定数については、各常任委員会や一部事務組合で十分な議員活動ができるよう18人を維持すべきである。

アンケート集計（自由記述部分）

1.（桜地区：20代以下）

- ①金魚産業の衰退に対する市としての姿勢と対策はどのようなものがありますか。
- ②近鉄弥富駅周辺の無料駐輪場が朝早い段階で満車となり近くのマクドナルド周辺に駐輪されていますが、無料駐輪場の拡張を検討していただけると嬉しいです。
- ③3カ月に2日間、一人1時間の一般質問の周期・時間は適切ですか。

2.（十四山地区：40代）

- ①タウンミーティング…今回の試みは素晴らしい、ぜひ続けていただきたい。厳しい意見や質問について、言い訳でなく建設的な回答を願いたい。時間が短いのもっと長くても良い。資料の読み上げでなく自身の言葉でお願いしたい。事前資料があるのであれば事前に公開しておけば時間のムダがない。今日の議事録は必ず公開してほしい。定期的に開催し、年間スケジュールとして定例化、事前案内をお願いしたい。
- ②基本条例…絵に書いた餅でなく、運営・運用を守ってほしい。
- ③議会改革…議員定数、議員報酬については、単に多い・少ないという表面的な議論でなく、根拠ある仕組み、説明であってほしい。
- ④ごみ袋問題…情報公開徹底を、補てん方法は必ず明示すべき。
- ⑤全般…対立した質疑応答になりがちですが、それぞれの対場に立った愛あるタウンミーティングで。

3.（桜地区：40代）

- ①教育に関する質問をします。私は日頃、小学校でウサギの飼育ふれあいを通じて命の大切さを伝える授業をしております。そもそも県獣医師会がこのような公益事業として行っている理由は、平成24年度施行の文科省が発行した学習指導要項に、①2年にわたり動植物の飼育をすること
- ②獣医師と連携すると明記されたことから始まった活動であります。これにより、小牧市、春日井市は県獣医師会と連携し活動を行っている。3年前に堀岡議員に質問していただいた件ですが、その答弁で「県獣医師会の協力があれば、進めたい。」とのことでしたが、連携には至っていません。県獣医師会はいつでも協力できる体制はできています。どのように進めるおつもりでしょうか。参考までに、あま市では11校中9校実施、弥富市では7校中2校実施

4.（桜地区：40代）

- ①職員の職務対応がもう少し市民に優しく丁寧に付き添って行ってほしい。

②台風やゲリラ豪雨等の次の日には、環境課や都市計画課の方が市内を巡回することを
お願いしたい。市民サービスを職員はもっと自覚してほしいのでお願いしたい。

5. (桜地区：50代)

①議員定数は削減、少数でも質の高い議員の選出を我々はすべきである。報酬は昨今の
情勢を考慮して減額した方が良いと思われます。ごみ袋問題は、大きな問題、市民の中
にはこのままで終了するならば、納税を拒む者が必ず現れます。早急なる市民が納得す
る解決を願います。

6. (栄南地区：50代)

①インターネットで質問等ができる仕組みを作って。
②事前に質問、回答を行い、不明・不足の場合の質問を追加質問しては。

7. (白鳥地区：60代)

①定例議会が終わったら、報告会を開催する(年4回)
②各小学校区単位で開催したら良いと思う。(同時開催) 1回で終わる。1会場の議員
数は2~3人で行う。
③議会改革協議会の資料を出してほしかった。

8. (栄南地区：60代)

①交通事故多発の時、各自に自覚が少ないようです。毎日の慣れた道ほど気を付ける！
歩いてもまず止まるくせ手をあげて！携帯でちょっとの油断は事故の元！
②「水難注意！！」地区海拔ゼロメートル表示はやっと実施され、警戒区域だと実感し
ています。

9. (弥生地区：60代)

①ごみ袋問題に関心があり、損害金はどうなる、どのように解決していくか、市議会報
告で配信してほしい。
②提案です。荷之上から五之三の名阪国道高架下の市の土地がありますが、最近美化さ
れ、ウォーキングしていても気持ちよく感謝しています。あの土地を桜並木等にしてい
ただくとさらにうれしく思いますが・・・管理等大変かと思いますが・・・。
③余談ですが、本日の議員さんに手当てが支給されるのでしょうか。

10. (弥生地区：60代)

①議会基本条例の内容は、市民を代表する議員さんにとってはごく当たり前ではないか
と読ませていただきました。この条例に沿って活動していただければ、弥富市は安心・
安全な街となるものと思います。弥富市民のため議員の皆様の自己研鑽と真剣な取り組
みをお願いします。

1 1. (桜地区：60代)

①提案のうち、日頃思っている図書館の件は私も同感です。津島図書館の自習室は充実しています。弥富図書館も学生、社会人が静かに勉強できる施設を考えていただきたい。

1 2. (弥生地区：60代)

①質問時間を設定して、すみやかな議論が進むようにしてください。質問者に事前にまとめておくよう、要求してください。

1 3. (桜地区：70代以上)

①市民の声を組み尽くすという点で、議員定数は今のままでやってほしい。そして、議員はおおいに勉強して国政の動きが市民への影響はどうか、市民の側に立って議論して行ってほしい。

1 4. (桜地区：70代以上)

①政務調査費について、採用を取り上げたい。

1 5. (弥生地区：70代以上)

①ツイッターを受信できる個所を増やしてほしい。公共施設で受信したい。

②避難場所の看板の取り付けはできるのか。

③いじめ問題は、学校だけの責任ではない。市、家庭、親、保護者、地域の問題として取組が必要

1 6. (栄南地区：70代以上)

①防災、防犯について…今度、弥富市で津波避難、ワークショップを計画されています。議員さんはもちろん全員参加されると思いますが、参加するだけでなく、計画のときから参加に加わって、自治会役員と一緒に避難する場所、建物を検討、住民安全を考えてほしい。弥富市は予算が足りないので、高い建物に避難所として市役所に頼るのではなく、議員さん一人一人が自治会と一緒に探してほしい。

②防犯について…ここ数年、特に治安が悪くなっています。学生が通学、行き帰りに襲われたり、家庭で盗難に遭って、青色パトロールやりたいと思います。議員さんも一緒になって、青色パトロールを立ち上げて下さい。

③防災のときの一体化…災害が起きてから出なく、起きる前に、市、議会、自治体と起きないように努力するとともに、生命、財産を保護するために議員さん一人一人が立ち上がってほしい。

④栄南学区発展に努力してほしい…鍋田ふ頭進入道路開通し、鍋田港発展に伴い、港、周辺発展に議会上げて努力してほしい。港、発展すれば税収入増し、弥富市が良くなる。もっと南に目をむけた議会政治をしてください。